

遠慶

おんきょう



新潟教区報 第106号

2014(平成26)年1月31日発行

編集・発行/浄土真宗本願寺派 「実践運動」新潟教区委員会

発行責任者/野村宗雄

〒940-2402 新潟県長岡市与板町与板乙4356本願寺新潟別院内

Tel: 0258-72-2120 Fax: 0258-72-2536

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~nkyouku/>

ご挨拶

新潟教区教務所長 野村宗雄

慈光のもと、皆さまには、お念仏相続にて新たな年をお迎えのことと存じます。本年もよろしくお願い申しあげます。

今年、六月六日に法統継承式が執り行われ、第二十五代専如ご門主の新たな時代が始まります。今日私たちがお念仏申すことができますのも法統が次代へ脈々と受け継がれ、宗門が護持されてまいりましたことによるものであり、この意義を私どもは深く受けとめなければならぬことと存じます。

本願寺新潟別院は、第二十代の廣如上人より与板御坊建立のご許可を賜ったことに始まり、御本尊も当時ご本山より下附されました。この御本尊は、一八〇年の経年により損傷が著しく、昨年の謝恩講法要にて御遷仏をいたし、ただ今京都の須藤光昭仏師(本山木仏点検仏師、昨年十一月「現代の名工」受賞)のもとで修復をお願いしています。一切衆生(即ちこの私)のために、我にまかせよと現れくださった尊い形相に相応しい莊嚴なお姿でお帰りにいただき、本年六月の御取越報恩講に併せ入仏法要を予定しています。このご縁に是非ともご参拝になりますようご案内をいたすことであります。

さて、宗門を挙げて推進する「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)については、大遠忌法要を契機とした新たな始まり、機構改革を機縁に未曾有の被害がありました東日本大震災にあらためて念仏者の姿勢が問われたところに立ち、従前の「基幹運動」の課題を継承しつつ、私の課題・実践とする方向に改められたものと理解しています。当教区の「実践目標」は、寺院活動を通じた「ごえん」がつながる活動の推進とし、具体的に法要儀式を通じた伝道教化、地域とお寺のつながりある環境づくりと次代を担う人の育成、「過去帳又はこれに類する帳簿」の取り扱いを通じた差別の現実への学び、を柱「達成目標」にしています。これらの身近で危機感を持つ課題への取り組みが、より実のある運動になるものと存じますが、それには、仏壮や仏婦の拡充、活性化、キッズサンガへの取り組み、門徒推進員の養成がともなって推進されるものと思えます。

お念仏を指針の灯火とし、ともに心豊かに生きる社会をめざす実践運動に取り組みしましょう。

本願寺新瀉別院 謝恩講法要・御遷仏法要

平成二十五年十月二十三日(水)～二十四日(木)

江戸時代の終わりから明治にかけて、与板御坊(現在の本願寺新瀉別院)の建立に当たり多くの門信徒の方々が私財をなげうって協力をしてくださいました。また、信濃川の対岸からの人夫を乗せた渡し船が沈没し、三十人もの犠牲者を出す事故もありました。

これらの方々のご苦勞やその篤い思いに感謝するため毎年の別院恒例法要として謝恩講をお勤めしています。平成二十五年度はこの謝恩講法要に併せ、ご本尊修復のため御遷仏法要も勤修されました。

	10月23日(水)	10月24日(木)
晨朝		<正信偈和讃(草譜)>
日中	<p>法要 <阿弥陀経作法第二種> 法話 清水 正朋氏 (本願寺派布教使 与板組光源寺位職)</p>	<p>法話 阿部 文雄氏 (本願寺派布教使 三条組大願寺位職) 法要 <正信念仏偈作法第二種> 御遷仏 勤行(仮御安置) 輪番挨拶</p>



お斎の様子



謝恩講法要(10月23日)

本願寺新瀉別院 どんとこいフェスタ

平成二十五年十月二十三日(水)～二十四日(木)

各教化団体の拡充並びに新瀉別院の活性化をはかると共に、地元の方々に親しまれる新瀉別院をめざして、「新瀉別院どんとこいフェスタ」が毎年開催されており、

平成二十五年度は、新瀉別院御本尊修復にともなう御遷仏法要のご縁として、別院のご本尊様を間近に拝観しながら、仏師の須藤先生より、修復についてのお話がありました(二十四日午後)。

同じく二十四日午後、京都八田保商店の協賛による、お念珠作りのワークショップがあり、本堂においては、昨年に引き続き東日本大震災復興支援として福島物産展が開催され、また、福祉の店のバザー出店、仏具・衣体展示も行われました(二十三日・二十四日両日)。



仏具・衣体展示

菊灯が「灯台もと暗し」の語源となった事など、豆知識を交えて仏具や衣体を紹介。



福祉のバザー・福島物産展

福祉の店のお菓子や、福島の喜多方ラーメン等の物産品を販売。



お念珠作りワークショップ

お念珠の珠と紐を選び、参加者それぞれの手で作りました。



ご本尊修復のお話

お話の後、修復に関する様々な質問にお答えいただきました。

新潟教区門徒推進員連絡協議会三十周年記念大会

大会テーマ 「報謝のおもいを行動に」

平成二十五年十月二十日(日)～二十一日(月)

「門徒推進員が互いに支え合い、

活動の輪をお寺から組、組から教区へ広げよう！」

全国に先駆けて結成された新潟教区門徒推進員連絡協議会が発足三十周年を迎え、新潟別院で記念大会が開催されました。参加者はこれまでの歩みを振り返るとともに、協議会では現在の課題について活発に意見交換を行い、さらなる活動に向け思いを新たにしました。

参加者の声

門推三十周年大会を迎えて

地藏堂組 浄専寺 伊藤又三 釋悉照

新潟教区は、全国に先駆けて教区門徒推進員連絡協議会が設立され、今年三十周年大会を迎えられましたことは、先人の信心の熱意と行動力の賜物と深く感謝申し上げます。

浄土真宗のみ教えを一人でも多くの門信徒の方にご理解して頂くため、組連研、中央教修を受講した門徒推進員としてお寺、地域に於いて一人一人の力を結集してお寺の活性化に役立つよう協力していきたいと思っております。

新潟教区は、この度二百余名の門徒推進員に委嘱状が配布されました。この勝縁にあえた喜びと、一層の自覚を新たにみ教えに生き、お念仏の輪が広まり、多くの法友にあえた感動を伝道し、門信徒をお誘いしていきたいと思っております。

合掌

10月20日(日)

14:00 開会式
14:50 記念法話
16:20 閉会式
17:00 岩室温泉へ出発
18:00 祝賀会

10月21日(月)

7:00 おつとめ・法話
7:30 朝食
9:00 各組活動報告
全体協議会
10:30 感話
10:45 終了・解散

門徒推進員連絡協議会 設立三十周年記念大会

三糸組 光照寺 小澤悦郎 釋悦楽

「継続は力なり」です。
誠におめでとうございます。

『言は易く行は難し』

現代語訳では

「言う(発言)のは簡単だが 実行(行動)は難しい」と存じますが、自分自身の気持ち(心)を振り返ってみても、また、娑婆(俗世)においては、けだし名言と存じます。



朝のおつとめの様子



記念法話
(丸山文雄 氏 本願寺派布教使 巻組万栄寺住職)

平成25年 新潟県 中下越豪雨

平成25年7月29日から8月1日にかけて新潟県で発生した豪雨は、新潟県中越地方を中心に大きな被害をもたらしました。豪雨による水害及び土砂災害では、死者・重傷者を含む人的被害、停電や断水などのライフラインの被害、浸水や土砂流入による住宅被害など、大きな爪痕を残しました。この度の中下越豪雨により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

教区内寺院最終被害報告

組	寺号	寺院被害	門信徒被害				
			全壊(扱)	半壊(扱)	一部損壊	床上浸水	床下浸水
与板組	明元寺						35
与板組	光源寺	床下浸水			1		
与板組	浄元寺	車庫浸水			3		12
与板組	隆泉寺				5	4	10
与板組	常禪寺					1	3
与板組	長明寺				1		
長岡組	西入寺						2
長岡組	長永寺					1	4
長岡組	西楽寺			1		3	4
長岡組	浄林寺						1
長岡組	龍淵寺	参道陥没					
長岡組	了覚寺	駐車場浸水	16	16			
長岡組	本明寺	境内土砂流入4m×2.5m					
長岡組	善行寺						4
長岡組	誠覺寺						4
長岡組	西福寺(渡里町)					1	1
長岡組	正楽寺					1	30
元上組	圓光寺						6
三条組	長念寺	一部床下浸水・境内浸水					8
地藏堂組	勝圓寺						1
合計被害件数			16	17	10	11	125



長岡組 本明寺周辺
境内土砂流入



三条組 長念寺・鐘堂付近
境内浸水・一部床下浸水



与板組 光源寺
床下浸水

災害発生後の対応と経緯について

7月30日(火)

- ・9:00 長岡組了覚寺小川一幸住職より同寺周辺(長岡市乙吉町)被害の一報
- ・教務所長及び教区職員1名 見舞い並びに現状確認(長岡組了覚寺・龍淵寺)へ
- ・教区内被害状況の現状確認を各組長へFAXにて依頼

8月1日(木)

- ・教区職員にて与板周辺の被害状況を確認
- ・各寺院へ寺院及び門信徒の被害状況を調査依頼(締切8月19日)

8月2日(金)

- ・教区ボランティア3名 乙吉町(了覚寺周辺)へ出向
- ・宗派社会部(災害対策担当) 葛谷部長、石黒主事が見舞い訪問(了覚寺・龍淵寺)
- 野村所長、木曾議長、細山副議長、教区職員1名 同行



長岡組 了覚寺周辺

8月3日(土)

- ・乙吉町へボランティア活動
- 本山(宗務所・本願寺寺務所) 7名
- 教区2名(野村所長、細山副議長)

了覚寺は災害発生後、本堂及び境内地をボランティアの為に開放し、境内は炊出しやボランティアの拠点として使われ、本堂では被災者への慰問コンサート(写真右下)などが行われました。

8月4日(日)

- ・乙吉町へボランティア活動
- 本山(宗務所・本願寺寺務所) 7名
- 教区3名(野村所長、細山副議長、教区職員)



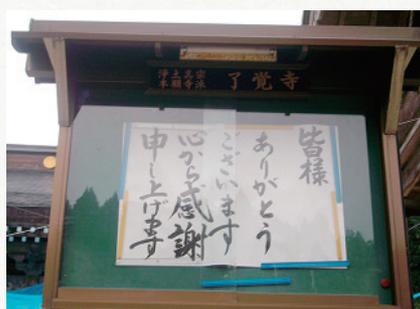
8月20日(火)

- ・新潟教区災害対策委員会開催
- 被災寺院・門信徒への対応を協議

御礼

国府教区教務所 様
 浄土真宗本願寺派 様
 福井教区仏教婦人会連盟 様
 山口教区教務所 様
 佐賀教区教務所 様
 安芸教区教務所 様
 仏教婦人会総連盟 様
 四州教区仏教婦人会 様
 山陰教区教務所 様
 山陰教区仏教婦人会 様
 兵庫教区仏教婦人会 様
 東京教区教務所 様

この度の「中・下越豪雨水害」に際してお見舞金をいただきました皆様に、厚く御礼申し上げます(順不同)



長岡市乙吉町 了覚寺掲示板



ボランティアからのメッセージ

被災寺院・門信徒への対応(お見舞)

災害対策委員会の協議により以下の措置がなされました。

- ・寺院床下浸水被害見舞金 2万円
- ・ボランティアセンター拠点見舞金(長岡組・了覚寺) 3万円
- ・門信徒宅床上浸水見舞金 1万円
- ・全被災寺院・門信徒 災害復旧支援タオル及び見舞状配布

2013年1月

- ・ 1日(火)元旦会
- ・ 22日(火)～23日(水)第1連区布教使研修会(長野教区)
- ・ 30日(水)同朋運動研修会(災害支援活動から見える念仏者としての課題 小滝信生 氏
「震災支援を続ける会」事務局長、本願寺派布教使、備後教区)
- ・ 31日(木) 正副組長会

2月

- ・ 9日(土)～10日(日)第1連区仏書研修会(北海道教区)
- ・ 9日(土)～10日(日)第1連区門徒推進員研修会(東北教区)
- ・ 17日(日)連研履修者研修会(連研の願いと私の課題)災害支援活動を通して(井上慶永 氏 連研中央講師・新潟教区)
- ・ 27日(水)部落解放同盟新潟県連との過去帳等の取扱いについての学習会

3月

- ・ 5日(火)～6日(水)第1連区青年布教使研修会(国府教区)
- ・ 6日(水)キッズサンガサポーター養成研修会(腕輪念珠・式章作り)
- ・ 7日(木)東日本大震災三回忌法要
- ・ 8日(金)～11日(月)東日本大震災ボランティア活動(宮城等)(写真①)
- ・ 10日(日)新潟別院常例布教田中毅彦 氏 本願寺派布教使・東北教区
- ・ 12日(火)定期教区会・別院責役員総代会
- ・ 15日(金)社会問題研修会(原発問題について念仏者として考えること)
金子直樹 氏 弁護士・脱原発新潟県弁護士
高橋真由美 氏 福島県郡山市からの避難者
緑川敦子 氏 福島県いわき市からの避難者

4月

- ・ 9日(火)新潟別院常例布教(松山公昭 氏 本願寺派布教使・国府教区)
- ・ 12日(金)組長会
- ・ 16日(火)第1回「実践運動」教区委員会

5月

- ・ 9日(木)布教団総会
- ・ 10日(金)教務所長・輪番歓迎会
- ・ 17日(金)少年連盟総会・巡回会所会議
- ・ 20日(月)保育連盟総会
- ・ 24日(金)仏教青年連盟総会
- ・ 26日(日)仏教壮年連盟研修会(新たな宗門体制の中での仏教壮年の活動内容について 野村宗雄 氏 新潟教区教務所長)
- ・ 29日(水)仏教婦人会総会(仏教婦人活動と実践運動の取組み)
中川清昭 氏 仏婦総連盟講師 福岡教区)



②御取越報恩講



①焼きそばの提供

9月

- ・ 10日(火)保育連盟臨時総会
- ・ 11日(水)臨時教区会
- ・ 12日(木)連研のための研究会
(連研のあり方)連研実施、継続への課題」
井上慶永 氏 連研中央講師・新潟教区)
- ・ 17日(火)～18日(水)平和を願う集い・千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要
(長岡組・巻組団参)(写真⑥)
- ・ 26日(木)～27日(金)教区門徒総代研修会
(キッズサンガ)門徒総代として
どう関わられるか 藤井寿昭 氏
中央キッズサンガ推進委員 奈良教区)

10月

- ・ 2日(水)総局出向による「公聴会(写真⑦)
- ・ 5日(土)～6日(日)第1連区仏壮研修大会(東京教区)
- ・ 9日(水)～10日(木)第1連区布教使研修会(国府教区)
- ・ 9日(水)新潟別院常例布教
(故選義法 氏 本願寺派布教使・安芸教区)
- ・ 12日(土)～13日(日)全国真宗青年の集い熊本大会
- ・ 17日(木)現地学習会事前研修会
(魚沼地方の部落差別の現状と課題について)
脇本正評 氏 部落解放同盟新潟県連合会執行委員
- ・ 19日(土)仏教青年連盟 教区の集い(お寺DE消しゴムはんこワークショップ)麻田弘潤 氏 新潟教区(写真⑧)
- ・ 20日(日)～21日(月)門徒推進員連絡協議会30周年記念行事
- ・ 23日(水)～24日(木)新潟別院謝恩講・御遷仏法要・どんとこいフェスタ
- ・ 31日(木)現地学習会(魚沼地方の部落差別の現状と課題について)
脇本正評 氏 部落解放同盟新潟県連合会執行委員

11月

- ・ 9日(土)新潟別院常例布教
(遠山信敬 氏 本願寺派布教使・福井教区)
- ・ 冬囲い(門徒推進員)
- ・ 13日(水)保育連盟研修会「仏参行事の視聴覚教材を味わう」
- ・ 23日(土)若い女性開法の集い(「そうだ!お寺に行こう」
野村宗雄 氏 新潟教区教務所長)(写真⑨)
- ・ 24日(日)教区仏教壮年連盟研修大会
(ともに念仏申し 朋友の輪を広げよう)
高橋哲了 氏 仏教壮年連盟活動推進講師・安芸教区)



⑧消しゴムはんこワークショップ



⑦公聴会



⑥全戦没者追悼法要

6月

- ・ 2日(日) 門徒推進員連絡協議会総会
- ・ 7日(金) 寺院女性会連盟総会
- ・ 9日(日) 新潟別院常例布教
(西脇昌史 氏 本願寺派布教使・東海教区)
- ・ 14日(金) 門徒総代会総会研修会
(愛山護法) 野村宗雄 氏 新潟教区教務所長
- ・ 17日(月) 別院責務・総代会
- ・ 24日(月) 25日(火) 第1連区少年連盟研修連絡協議会(東京教区)
- ・ 25日(火) 27日(木) 新潟別院御取越報恩講(法話 谷川弘顕 氏
本願寺派布教使 兵庫教区)(写真②)
子ども報恩講(写真③)



③子ども報恩講 アトラクション

7月

- ・ 1日(月) 2日(火) 同朋運動推進・研修部会ボランティア活動
(東北教区災害ボランティアセンター)(写真④)
- ・ 4日(木) 5日(金) 第1連区布教使研修会(北海道教区)
- ・ 9日(火) 新潟別院常例布教
(巖寺昌弘 氏 本願寺派布教使・富山教区)
- ・ 12日(金) 仏教婦人会研修会(親鸞聖人越後七不思議巡拝)
- ・ 21日(日) キッズサンガサポーター養成研修会(ペーパークラフトについて) 大橋 瑞恵 氏 NPO法人 新潟の住まいを考
える会代表)
- ・ 22日(月) 「過去帳」等の管理に関する研修会(「過去帳」の管理に関する責任と課題について)「過去帳」開示問題に学ぶ」
大畠信隆 氏 財団法人同和教育振興会部会員・大阪教区)
- ・ 23日(火) 社会問題研修会(カルト宗教や詐欺被害に対する念仏者としての関わりについて) 北條 悟 氏 京都教区上東組浄光寺住職)
- ・ 30日(火) 31日(水) 東日本大震災ボランティア活動
(福島・有志による活動)(写真⑤)
- ・ 29日(月) 8月1日(木) 豪雨による災害発生(個別記事にて報告)



④農地の整備作業

8月

- ・ 2日(金) 4日(日) 豪雨災害ボランティア活動(長岡市乙吉町)
- ・ 6日(火) 賦課金審議会 寺院振興対策委員会
- ・ 8日(木) 9日(金) 少年連盟サマースクール
(西山自然体験交流施設「ゆうぎ」)
- ・ 20日(火) 教区災害対策委員会
- ・ 24日(土) 25日(日) 第2ブロックまことの保育大学講座(東北教区)
- ・ 31日(土) 平和を誓う念仏者の集い(憲法と真宗) 平川宗信 氏
刑法学者・中京大学法学部教授)



⑤子ども会の運営

12月

- ・ 3日(火) 布教団布教使研修会(現代における布教現場での課題)
小林顕英 氏 布教使課程専任講師 本願寺派布教使・
大阪教区)
- ・ 5日(木) グリーンヒル与板報恩講(法話 藤井哲雄 氏 新潟教区)
- ・ 6日(金) 寺院女性会・仏教婦人会合同研修会
(今を生きる) 小林史佳 氏 三味線プレーヤー)(写真⑩)
- ・ 7日(土) 第1連区寺院仏教結成に向けた研修会(新潟教区)
(御同朋の社会をめざして)「仏教壮年としてできること
藤井邦廣 氏 仏教壮年会活動推進講師・大分教区)
- ・ 8日(日) 第1連区仏教連絡協議会(新潟教区)
- ・ 31日(火) 除夜会



⑩ちまき作り

2014年1月

- ・ 1日(水) 元旦会
- ・ 20日(月) 布教団実践運動研修会(通夜・葬儀の法話について) 教区内本願寺派布教使 3名)
- ・ 28日(火) 正副組長会

2月

- ・ 10日(月) 第2回実践運動「教区委員会
- ・ 15日(土) 16日(日) 第1連区仏教研修会(東京教区)
- ・ 16日(日) 連研履修者研修会(連研を通して、であったこと、気づいたことについて) 井上慶永 氏 連研中央講師・新潟教区)
- ・ 19日(水) 第2回部落解放同盟新潟県連合会との「過去帳」等の取扱い
についての学習会
- ・ 24日(月) 25日(火) 第1連区ビハラー研修会(東京教区)



⑩三味線弾き語り

3月

- ・ 2日(日) 映画「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」上映会
- ・ 6日(木) 7日(金) 第1連区青年布教使研修会(長野教区)
- ・ 9日(日) 新潟別院常例布教(村井敬成 氏 本願寺派布教使・富山教区)

ラジオ法話

新潟教区布教団による ラジオ法話(協賛・トリア仏壇)
FMながおか 80.7
毎週月曜～金曜 16時15分より放送中です。
(放送地域は 長岡市全域、小千谷市、小国、川口、山古志、出雲崎、寺泊、和島
与板、見附、中之島、栃尾)

お知らせ

○教区災害ボランティア登録について

昨夏発生の集中豪雨では、特に長岡市乙吉地区で多くの家屋に土砂流入の被害があり、同地区当派の了覚さまが活動拠点となりボランティアの受け入れがありました。教区としての対応は十分とは言えない難い実状でした。

実践運動の総合テーマ「そつとつながるホッがつたわる」、その寄り添い支え合い、ぬくもりのある活動の実践という趣旨のうえからもこの反省に立ち、教区内あるいは居住の近隣地域であれば支援活動に出向する意思のある方の登録制度を実施することになりました。

広くご協力をお願い申し上げます。

○法統継承式への団参について

本年六月六日日本山において執り行われます法統継承式のご勝縁にあたり、これにあわせて教区門徒総代会が本山参拝を含めて二泊三日、バス一台の予定で団参旅行の計画をしています。

募集については、日程決定後あらためてご案内がありますが、門徒総代以外の僧侶、寺族、門信徒の参加も受け入れますこと申し添えます。

○『SAYAMA みえない手錠をはずすまで』上映について

一九六三年五月埼玉県狭山市で起きた女子高生誘拐殺人事件「狭山事件」において殺人犯とされ、三十一年間の獄中生活を経て仮釈放となった石川一雄さんが冤罪を晴らすべく再審に向けて無実を訴え続ける姿を追った映画で、支援する約800の個人、団体の協力金により製作されました。

三月二日(日)午後一時三〇分より新潟別院本堂を会場に教区主催の上映会を開催します。

なお、三月八日(土)三条市においても上映の予定です。



○ボランティアコーディネーター養成現地実習

(宗派社会部災害対策担当より)

東日本大震災をはじめとする被災者への支援、並びに今後起こりうる自然災害時における迅速且つ適切な危機管理対応が可能な人材養成を目的とした、ボランティアコーディネーター養成現地実習が開催されます。

対象は二十歳以上の僧侶・寺族・門信徒で、内容は東北教区災害ボランティアセンターでの二泊三日の現地実習です。

ボランティア活動の調整やコーディネーター、ボランティアセンターの運営方法など、ボランティア活動を行う上で欠かすことのできない業務を実際に体験しながら学んでいただく実習です。

募集人数に限りはございますが、このご縁に皆さまからのお申込みをお待ちしております。

お問い合わせは TEL 0258-72-2120

新潟教区教務所 岡本まで



□編集後記

今回は一年分の教区行事の報告をしましたが、一覧に掲載するのが精一杯で、その内容については参加者のみにしかわからないのが現状です。このため編集委員会においては、情報と意識を共有し教区内の伝道教化、実践運動の推進を図るうえで、「教区報」が機能できるように、来年度より発行回数を増やすこととしました。実践運動教区委員会、教区会の議を経て実施となります。皆様のご理解ご協力をお願いします。